

宿 泊 約 款

TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

住宿条款 / 住宿條款 / 숙박약관



Rizzan Sea-Park Hotel
Tancha-Bay

滴用範囲

第1条 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令または一般に確立された慣習によるものとし、

2. 当ホテルが法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとし、

宿泊契約の申込み

第2条 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

(1) 宿泊者名

(2) 宿泊日及び到着予定時刻

(3) 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)

(4) その他ホテルが必要と認める事項

2. 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

宿泊契約の成立

第3条 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。

2. 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。

3. 申込金は、まず、宿泊客が最終的に文払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。

4. 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限り、

申込金の支払いを要しないこととする特約

第4条 発第2期の製定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

2. 宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

宿泊契約締結の拒否

第5条 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

(1) 宿泊の申込みが、この約款によらないとき。

(2) 満室により客室の余裕がないとき。

(3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。

(4) 宿泊しようとする者が、暴力団、暴力団員、暴力団関係団体又はその他の反社会的勢力であるとき。

(5) 宿泊しようとする者が、暴力団、または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。

(6) 宿泊しようとする者が法人で、その役員のうちに暴力団員に該当する者があるとき。

(7) 宿泊しようとする者が他の宿泊者に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。

(8) 宿泊しようとする者が、宿泊施設もしくは宿泊施設従業員に対して暴力的要求行為を行い、あるいは合理的範囲を超える負担を要求したとき。

(9) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。

(10) 宿泊に関し合理的な絶限を超える負担を求められた。

(11) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。

(12) 沖縄県旅館業法施行条例第5条の規定する場合に該当するとき。

(注) 上記の法第5条の条例で定める理由は次の各号に掲げる通りとする。

(イ) 宿泊しようとする者が、泥酔し、又は行動が著しく異常で他の宿泊者に迷惑をかけるおそれが認められるとき。

(ロ) 宿泊しようとする者が、身体又は衣服等が著しく不潔であるために他の宿泊者に迷惑をかけるおそれが認められるとき。

宿泊客の契約解除権

第6条 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2. 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるにあたって、宿泊客が宿泊契約を解除した時の違約金支払い義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。

3. 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時(あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することができます。

当ホテルの契約解除権

第7条 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

(1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。

(2) 宿泊客が泥酔等により他の宿泊客に迷惑を及ぼすおそれのあるとき。他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動があるとき。

(3) 宿泊客が、暴力団、暴力団員、暴力団関係団体又は関係者、その他の反社会的勢力であるとき。

(4) 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人、または団体であるとき。

(5) 法人で、その役員のうちに暴力団員に該当する者があるとき。

(6) 宿泊施設もしくは宿泊施設従業員に対して暴力的要求を行い、あるいは合理的範囲を超える負担を要求したとき。

(7) 当ホテルが定める利用規則の禁止事項に従わないとき。

(8) 宿泊客が伝染病であると明らかに認められるとき。

(9) 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。

(10) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。

(11) 沖縄県旅館業法施行条例第5条の規定する場合に該当するとき。

(注) 上記の法第5条の条例で定める理由は次の各号に掲げる通りとする。

(イ) 宿泊しようとする者が、泥酔し、又は行動が著しく異常で他の宿泊者に迷惑をかけるおそれが認められるとき。

(ロ) 宿泊しようとする者が、身体又は衣服等が著しく不潔であるために他の宿泊者に迷惑をかけるおそれが認められるとき。

(12) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。

2. 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がはまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

宿泊の登録

第8条 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

(1) 宿泊客の氏名、年令、性別、住所及び職業

(2) 外国人にあっては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日

(3) 出発日及び出発予定時刻

(4) その他当ホテルが必要と認める事項

2. 宿泊客が第12条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

客室の使用時間

第9条 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、午後2時から翌朝11時までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。

(1) 超過料金6時間以内では、室料金の2分の1

(2) 超過6時間以上は、室料金の金額

利用規則の遵守

第10条 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

リザンシーパークホテル谷茶ベイご利用規則

ホテルの公共性とお客様に安全かつ快適にご滞在いただくため、宿泊約款第10条に基づき、次の通り利用規則を定めておりますのでお守りいただきますようお願い申し上げます。この規則をお守りいただけないときは、やむをえず、ご宿泊またはホテル内諸施設のご利用をお断り申しあげ、かつ責任をおとりいただくこともございます。

火災予防上お守りいただきたい事項

- 1. 客室内で暖房用、炊事用などの器具をご使用にならないでください。
- 2. ベッドでのお煙草は特に危険です。また、火災の原因となりやすい場所での喫煙はなさないでください。
- 3. その他、花火、線香、ローンク等、火災の原因となるような物品をご使用にならないでください。

保安上お守りいただきたい事項

- 1. ご滞在中、お部屋から出られるときは施錠をご確認ください。(当ホテルでは自動施錠になっております。)
- 2. ご滞在中や特にご就寝のときは、ドアの内鍵とドアフックをお掛けください。来訪者があったときは、不用意に開扉なさらずにドアフックをかけたまま開扉するか、ドアスコープでご確認ください。万一、不審者と思われる場合は、直ちにフロントダイヤル#1へご連絡ください。
- 3. ご来訪者と客室内でのご面会のご遠慮ください。

お支払いについて

- 1. 都合によりご到着の際、お預り金（前金）を申し受ける場合がございますのでご了承ください。
- 2. ホテル内のレストラン、バーなどをご署名によってご利用になる場合は、ごめんどうでも客室の鍵または、ご宿泊カードをご掲示ください。
- 3. 旅行小切手以外の小切手によるお支払い、及び両替は堅くお断りいたします。
- 4. ホテル内売店でのお買物代、航空機、観光バスなどの切符代、タクシー代、郵便切手代、お荷物送料などのお立替はお断りいたします。

お預かり品の取り扱いについて

お預かり物の保管期間は、原則として下記の通りお取り扱いさせていただきます。

- a.クロークルームのお預かりもの…………ご滞在期間中
- b.お忘れもの、遺失物……………法合に基づく取り扱い

お辞めいただきたい行為

- 1. ホテル内に他のお客さまの迷惑になるようなものをお持ち込みにならないでください。
 - a. 犬、猫、小鳥、その他の動物ペット類全般。
 - b. 発火または引火しやすい火薬や揮発油類及び危険性のある製品。
 - c. 悪臭を発するもの。
 - d. 許可証のない鉄砲、刀剣類。
 - e. 著しく多量な物品。
 - f. その他法令で所持を禁じられているもの。
- 2. ホテル内で、とばくや風紀、治安を乱すような行為、高声、放歌、楽演奏行為など、他のお客さまに迷惑になったり嫌悪感を与えるような行為は、なさないでください。
- 3. 宿泊登録者以外の客室のご使用は堅くお断りいたします。
- 4. 客室やロビーでの営業行為、また事務所など、宿泊以外の目的にご使用にならないでください。
- 5. ホテル内で広告、宣伝物を配布、貼付したり、物品の販売等をしないでください。
- 6. ホテル内施設、備品を所定の場所、用途以外に、また現状を著しく変更してご利用なさないでください。
- 7. ホテル内及び敷地内で、許可なく商業目的及び他のお客さまに迷惑がかかるような写真機影などはしないでください。

営業時間

第11条 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備え付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクトリー等で御案内いたします。

- (1) フロント・キャッシャー等サービス時間：
 - A.門限 なし
 - B. フロント 24時間
- (2) 飲食等、付帯施設基本営業時間

■レストラン

日本料理・琉球料理「七福」	朝食 06:30～10:30	夕食 18:00～21:30
シーサイドレストラン「谷茶ベイ」	朝食 06:30～10:30	—
シーサイドレストラン「ブルーラグーン」	昼食 11:00～15:00	—
飲茶&広東料理「マンダリンコート」	—	夕食 18:00～21:30
バーベキューレストラン「アイビス」	—	夕食 18:00～21:30
炭火焼肉「美ら浜」	—	夕食 18:00～21:30
ラウンジ「プラシャンテ」	12:00～18:00	
バー「コーラルビュー」	19:00～23:30	
海辺の居酒屋「島唄」	19:00～23:30	

■ホテルショップ

琉球物産館「ちゃんぷるー」	07:30～22:30 (4月～9月)	07:30～22:30 (10月～3月)
なんでもあります!「りざんのコンビニ」	08:00～22:30 (4月～9月)	08:00～23:00 (10月～3月)
琉球総合土産館「谷茶前商店」	07:30～22:30 (4月～9月)	07:30～22:00 (10月～3月)
琉球ファッション館「ちゅらさん」	07:30～22:30 (4月～9月)	07:30～22:00 (10月～3月)
泡盛と琉球ガラス館「あかばな一」	17:30～22:30 (4月～9月)	17:30～22:00 (10月～3月)
手作り体験工房	13:30～21:00	

■リラクゼーション & アクティビティ

サウナ付スパ 浜の湯	06:00～09:30 (水曜定休) 17:00～24:00
リラクゼーション&マッサージ 月桃 (さんにな)	14:00～25:00 (受付 13:30～24:00)
タイ式リラクゼーションルーム デイゴ	11:00～22:00 (6月～10月) 14:00～22:00 (11月～5月)
ネイルアート「ネイルジョイ」	16:30～22:30 (4月～9月) 16:30～22:00 (10月～3月) (水曜定休)
インドアプール	09:00～22:00
ガーデンプール	09:00～18:00 (夏季のみ)
ビリヤードコーナー	10:00～22:30 (4月～9月) 10:00～22:00 (10月～3月)
ゲームコーナー	08:00～24:00
マリン&レジャー受付カウンター	08:00～20:00
テニスコート	09:00～21:00
パターゴルフ	09:00～17:00 (受付×切 16:00)
リザン・キッズクラブ	07:00～18:00 (受付 07:00～16:00)
レンタカーカウンター	08:00～12:00/16:00～18:00
宅配便デスク	08:00～22:00
キッズガーデン	閉園時間 20:00

■パンケット、その他

「プリリアントホール」	
大宴会場「利山の間」・中宴会場「啓泰の間」	
中宴会場「高翔の間」・小宴会場「羽儀の間」	
オーシャンビュードーム	
プライダルサロン	10:00～18:00 / 10:00～19:00 (土曜、日曜、祝日のみ)
リザン・ル・アンシュマリー教会	
リザン・マリアージュルーム	

- 2. 前項の飲食等、付帯施設の営業日、営業時間は変更することがあります。その場合は、適切な方法をもってお知らせいたします。

料金の支払い

- 第12条** 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳及びその算定方法は、別表第1に掲げるところによります。
2. 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。
3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

当ホテルの責任

- 第13条** 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。
2. 当ホテルは、消防機関から「防災基準点検済証」を受領しておりますが、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

契約した客室の提供ができないときの取扱い

- 第14条** 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものとします。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

寄託物等の取扱い

- 第15条** 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは5万円を限度としてその損害を賠償します。

2. 宿泊客が、当ホテル内にお持ち込みになった物品又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の明告のなかったものについては、5万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

宿泊客の手荷物又は携帯品の保管

- 第16条** 宿泊等の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。
2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは、当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めるとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含め7日間保管し、その後取寄りの警察署に届けます。
3. 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあっては前条第1項の規定に、前項の場合にあっては同条第2項の規定に準じるものとします。

駐車場の責任

- 第17条** 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。また、駐車中の車内には貴重品及び現金、その他の物品を留置しないでください。駐車中における紛失、盗難等については、その責任を負いかねます。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

宿泊客の責任

- 第18条** 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

別表第1

内 訳			
宿泊客が支払うべき総額	宿泊料	① 基本宿泊料(室料<又は室料+朝食料>) ② サービス料 (①×10%)	
	追加料金	③ 飲食料(又は追加飲食<朝食以外の飲食料>)及びその他の利用料金 ④ サービス料 (③×10%)	
	税金	イ 消費税	
	備考	1. ソファベッド、エキストラベッドのご使用については、規定の料金を申し受けます。 2. その他の利用料金 電話代、ランドリー代等	

別表第2

違約金(第6条第2項) 宿泊予約取り消し料								
		不泊	当日	前日	2~7日前	18~15日前	16~20日前	
全部取消の場合	一般の場合	11~14名	100%	80%	20%	20%		
		15~30名	100%	80%	20%	20%	10%	
		31~100名	100%	80%	20%	20%	10%	
		101名以上	100%	100%	80%	80%	20%	10%
	教育旅行	不泊	当日	前日	2~7日前	8~30日前	31~60日前	
		60%	60%	40%	20%	10%	5%	

(注1) %表示は、基本宿泊料金に対する取消料比率です。

一部取消の場合	一般教育旅行団体共	予約人員20%未満の減員		取消料無し	
		99名以下	20%以上の減員	50%以上の宿泊	予約人数の20%を超える人数分について上記、不泊取消料相当額の30%
				50%未満の宿泊	予約人数の20%を超える人数分について上記、不泊取消料相当額
		100名以上	予約人員10%未満の減員		取消料無し
			10%以上の減員	50%以上の宿泊	予約人数の10%を超える人数分について上記、不泊取消料相当額の30%
				50%未満の宿泊	予約人数の10%を超える人数分について上記、不泊取消料相当額

(注1) 予約人数の内、一部が不参加の為、取り消しとなった場合は、協議の上、旅客より上記取消料を收受します。
但し、同一旅客が連続して宿泊する場合は取消料は、第一泊目のみの対象です。

Scope of Application

- Article 1.** Accommodation Contracts and related agreements entered into between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. Any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations of Japan and/or generally accepted practices.
2. In a case where the Hotel has entered into a Special Contract with the Guest, so long as the Special Contract does not violate the laws and regulations of Japan and generally accepted practices, the Special Contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions, regardless of the preceding Paragraph.

Application for Accommodation Contracts

- Article 2.** A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars:

- (1)Name of the Guest(s);
- (2)Dates of accommodation and estimated time of arrival;
- (3)Accommodation charges (based, in principle, on the Basic Accommodation Charges listed in the Attached Table No. 1);
- (4)Other particulars deemed necessary by the Hotel.

2. In a case where the Guest requests, during the stay, an extension of the accommodation beyond the dates in Item (2) of the preceding Paragraph, this extension shall be regarded as an application for a new Accommodation Contract at the time that such a request is made.

Conclusion of Accommodation Contracts

- Article 3.** An Accommodation Contract shall be deemed to be concluded when the Hotel has duly accepted the application that is stipulated in the preceding Article. However, this Paragraph shall not apply when it has been proved that the Hotel has not accepted the application.

2. When an Accommodation Contract has been concluded in accordance with the provisions of the preceding Paragraph, the Guest is requested to pay an Accommodation Deposit set by the Hotel within the limits of the Basic Accommodation Charges covering the entire period of stay by the date specified by the Hotel. When the period of stay exceeds three (3) days, a three (3) day Accommodation Deposit is required.
3. The deposit shall be used first for the Total Accommodation Charges to be paid by the Guest, and then for the Cancellation Charges under Article 6 and/or the Compensation under Article 18 as applicable. The remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accommodation Charges as stated in Article 12.
4. In a case where the Guest has failed to pay the deposit by the date stipulated in Paragraph 2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid. However, this Paragraph shall apply only in a case where the Hotel informs the Guest of the specified period of payment for the deposit.

Special Contracts Not Requiring Accommodation Deposit

- Article 4.** Regardless of the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, the Hotel may enter into a Special Contract requiring no Accommodation Deposit, which is stipulated in the same Paragraph for payment after the Accommodation Contract has been concluded.
2. In a case where the Hotel has not requested the payment of the Accommodation Deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and/or has not specified the date of the payment of the Accommodation Deposit at the time that the application for an Accommodation Contract is accepted, the Accommodation Contract shall be treated as a Special Contract prescribed in the preceding Paragraph.

Right of Accommodation Contracts

- Article 5.** The Hotel may deny the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following cases:
- (1) When the application for accommodation does not conform to the provisions of these Terms and Conditions;
- (2) When the Hotel is fully booked and no room is available;
- (3) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct him/herself in a manner that will contravene the laws of Japan or act against public order or good morals during the Guest's accommodation;
- (4) When the Guest seeking accommodation is a criminal organization, a member o a criminal organization, a group related to a criminal organization, or another type of antisocial group;
- (5) When the Guest seeking accommodation is a corporation or other organization whose activities are controlled by a criminal organization or a member of a criminal organization;
- (6) When the Guest seeking accommodation is a corporation and one of the officers of said corporation is a member of a criminal organization;
- (7) When the Guest seeking accommodation behaves in a manner that causes considerable inconvenience to other Guests;
- (8) When the Guest seeking accommodation performs acts of violence against the facilities or employees of the Hotel, or if the Guest demands that the Hotel assume an unreasonable burden;
- (9) When the Guest seeking accommodation can be clearly recognized as carrying an infectious disease;
- (10) When the Hotel is requested to assume an unreasonable burden in regard to the Guest's accommodation;
- (11) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities, damage to the facilities and/or other unavoidable causes;
- (12) When the provisions of Article 5 of the Okinawa Prefectural Ordinance concerning the enforcement of the "Ryokan" (Japanese Inn Business Law are applicable, as below:
- (Note) The reasons specified in the ordinance of Article 5 of the above law are as follows. The following shall apply:
- (A) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to behave in a manner that may infringe upon other Guests of this Hotel or behaves in such a manner,due to intoxication or oter causes,
- (B) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to behave in a manner that may infringe upon other Guests of this Hotel or behaves in such a manner, due to unsanitary / unkempt appearance.

Right of the Guest to Cancel Accommodation Contracts

- Article 6.** The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by notifying the Hotel.
- 2.** In a case where the Guest has cancelled the Accommodation Contract in whole or in part due to causes for which the Guest is liable (except in a case where the Hotel has requested the payment of a deposit during the specified period as prescribed in Article 3, Paragraph 2 and the Guest has cancelled the Accommodation Contract before payment), the Guest shall pay Cancellation Charges as listed in the Attached Table No. 2. However, in a case where a Special Contract as prescribed in Article 4, Paragraph 1 has been concluded, the same shall apply only if the Hotel informs the Guest of the obligation for payment of Cancellation Charges at the time when the Guest cancels the Special Contract.
- 3.** In a case where the Guest does not appear by 8 p.m. of the accommodation date (or two (2) hours after the expected time of arrival if the Hotel has been notified of the arrival time) without advance notification, the Hotel may regard the Accommodation Contract as being cancelled by the Guest.

Right of the Hotel to Cancel Accommodation Contracts

- Article 7.** The Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following cases:
- (1) When the Guest is deemed liable to conduct him/herself in a manner that will contravene the laws of Japan or act against public order and good morals during the Guest's accommodation, or when the Guest has been recognized as conducting him/herself in such a manner;
- (2) When the Guest causes inconvenience or is liable to cause inconvenience due to intoxication or other causes, or when the Guest behaves in a manner that causes considerable inconvenience for other Guests;
- (3) When the Guest is a criminal organization, a member of a criminal organization, an individual or a group related to a criminal organization, or another type of antisocial group;
- (4) When the Guest is a corporation or other organization whose activities are controlled by a criminal organization or a member of a criminal organization;
- (5) When the Guest is a corporation and one of the officers of said corporation is a member of a criminal organization;
- (6) When the Guest seeking accommodation performs acts of violence against the facilities or employees of the Hotel, or if the Guest demands that the Hotel assume an unreasonable burden;
- (7) When the Guest does not observe prohibited actions of the Use Regulations stipulated by the Hotel;
- (8) When the Guest can be clearly recognized as carrying an infectious disease;
- (9)When the Hotel is requested to assume an unreasonable burden in regard to the Guest's accommodation;
- (10) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities, damage to the facilities and/or other unavoidable causes;
- (11) When the provisions of Article 5 of the Okinawa Prefectural Ordinance concerning the enforcement of the ""Ryokan"" (Japanese Inn) Business Law are applicable, which are stated in Article 5, Paragraph 7;

(12) When the Guest does not observe prohibited actions, including smoking in bed, tampering with fire-fighting facilities and equipment or other prohibitions of the Use Regulations stipulated by the Hotel (restricted to particulars deemed necessary in order to avoid causing fires).

- 2.** In a case where the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the preceding Paragraph, the Hotel will not charge the Guest for any future services during the contractual period that the Guest did not receive.

Registration

- Article 8.** The Guest shall voluntarily register the following particulars at the Front Desk of the Hotel on the day of accommodation:
- (1) Name, age, gender, address and occupation of the Guest(s);
- (2) Nationality, passport number, port and date of entry into Japan (Japanese nationals excluded);
- (3) Date and estimated time of departure; and
- (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.
- 2.** In a case where the Guest intends to pay the Accommodation Charges prescribed in Article 12 by any means other than Japanese currency, including means such as traveler's cheques, coupons or credit cards, these credentials shall be shown in advance at the time of the Registration prescribed in the preceding Paragraph.

Occupancy Hours of Guest Rooms

- Article 9.** The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from 2 p.m. to 11 a.m. the next morning. However, in a case where the Guest occupies the same room on continuous days, the Guest may occupy the room all day long, except for the days of the Guest's arrival and departure.
- 2.** The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the room beyond the time prescribed in the same Paragraph. In this case, extra charges shall be paid as follows:
- (1) Up to 6 hours: One half the price of the room charge rate.
- (2) More than 6 hours: The full price of the room charge rate.

Observance of Use Regulations

Article 10. The Guest shall observe the Use Regulations established by the Hotel, which are posted within the premises of the Hotel.

Rizzan Sea-Park Hotel Tancha-Bay Use Regulations

Due to the public nature of the Hotel and in order to enable Guests to stay in safety and comfort, Guests are asked to abide by the Use Regulations defined below, based upon Article 10 of the Terms and Conditions for Accommodation Contracts. Guests who fail to abide by these rules will unfortunately be prohibited from staying at the Hotel and/or using Hotel facilities, and may be asked to take responsibility for breaking said regulations.

Fire Prevention Rules

- 1.** Do not use devices meant for heating or cooking in the Guest rooms.
- 2.** Smoking in bed is extremely dangerous. Do not smoke in bed or other areas that may easily cause fires.
- 3.** Do not use items that can cause fires, including fireworks, incense, or candles.

Safety Rules

- 1.** During the stay, the Guest is asked to take the key with them when they leave the room. (The rooms at the Hotel are automatically locking doors.)
- 2.** During the stay, particularly when the Guest goes to sleep, the Guest is asked to lock the door from the inside and use the door hook. If a visitor approaches the Guest's room, we advise Guests to either use the peephole or to keep the door hook attached and open the door no further than necessary. If the visitor appears suspicious, immediately contact the Front Desk by dialing #1.
- 3.** Guests are asked to refrain from hosting visitors in the Guest rooms.

Payment

- 1.** Guests may be asked to pay a deposit (advanced payment) when arriving at the Hotel.
- 2.** When charging a bill from a restaurant, bar, or other establishment inside the Hotel to the Guest room, the Guest will be asked to show the room key or accommodation card.
- 3.** Checks other than traveler's checks may not be used for payment or money exchange.
- 4.** The Hotel will not perform payment for purchases within Hotel shops, airplane or tourist bus tickets, taxi fees, postage stamp costs, delivery fees, or other types of payment on behalf of the Guest.

Management of Deposited Articles

- In general, the Hotel will store deposited articles for the following length of time.
- a. Items deposited in the cloak room: For the length of stay
- b. Left or lost items: For the time period defined by law

Prohibited Behaviors

- 1.** The following items may cause an inconvenience to other Guests of the Hotel. Therefore, Guests are prohibited from bringing the following into the hotel.
- a. Dogs, cats, birds, or any other pet animal;
- b. Gunpowder, volatile oils, or other dangerous products that may ignite or catch fire easily;
- c. Objects that give off a strong, objectionable smell;
- d. Guns, swords, or similar items without a license;
- e. An unreasonably large amount of luggage;
- f. Items that are prohibited by law.
- 2.** Behaviors that threaten public order or good morals such as gambling, or behaviors that may cause an inconvenience to other Guests, such as loud talking or singing, musical performance, and similar activities, are prohibited.
- 3.** Only registered Guests are permitted to use Guest rooms.
- 4.** Business or sales activities may not be permitted in Guest rooms or the lobby. Furthermore, Guest rooms may only be used for accommodation, and not for other purposes such as use as a business office.
- 5.** The distribution or posting of advertisements or promotional goods in the Hotel, the sale of products, or other similar activities in the Hotel is not permitted.
- 6.** Guests may not make significant changes to the furnishings in the Hotel facilities, other than those expected by normal use.
- 7.** Photography for commercial purposes or photography that may cause an inconvenience to other Guests is not permitted in the Hotel or on the premises.

Business Hours

Article 11. The business hours of the main facilities of the Hotel are as follows. The hours for other facilities are indicated in detail by the provided brochures, notices displayed in each location and service directories in guest rooms.

- (1) Service hours of front desk and cashier's desk
- A. Closing time..... None
- B. Front desk..... Open 24 hours a day.
- (2) General service hours for dining and other ancillary facilities

■ Restaurants		
Japanese & Ryukyuan Cuisine "Shichifuku"	Breakfast:06:30-10:30	Dinner:18:00-21:30
Seaside Restaurant "Tancha Bay"	Breakfast:06:30-10:30	—
Casual Dining "BLUE LAGOON"	Lunch:11:00-15:00	—
Chinese Dining "Mandarin Court"	—	Dinner:18:00～21:30
Barbecue Restaurant "Hibis"	—	Dinner:18:00-21:30
Lounge "Prashanti"	12:00-18:00	
Yakiniku "CHURAHAMA"	—	Dinner:18:00-22:00
Bar "Coral View"	19:00-23:30	
Beachside Japanese Pub "Shimauta"	19:00-23:30	

■ Hotel Shops		
Ryukyu Products Shop "Chanpuruu"	07:30-22:30 (April to September)	07:30～22:00 (October to March)
We have everything you need! Rizzan "Convenient Store"	08:00-23:30 (April to September)	08:00-23:00 (October to March)
Ryukyu General Souvenir Shop "Tanchamae Shoten"	07:30-22:30 (April to September)	07:30-22:00 (October to March)
Ryukyu Fashion Shop "Churasan"	07:30-22:30 (April to September)	07:30-22:00 (October to March)
Ryukyu Awamori Shop "Akabanaa"	17:30-22:30 (April to September)	17:00-22:00 (October to March)
Hands-on Handicraft Workshop	13:30-21:00	

■ Relaxation and Activities		
Spa with Sauna HAMANOYU	06:00-09:30 (Closed Wednesdays) 17:00-24:00	
Relaxation & massage GETTOU	14:00-25:00 (Reception: 13:30-24:00)	
Nail Art "Nail Joy"	16:30-22:30 (April to September)	16:30-22:00 (October to March) (Closed Wednesdays)

Indoor Pool	09:00-22:00
Garden Pool	09:00-18:00 (Summer only)
Billiard Corner	10:00-22:30 (April to September) 10:00-22:00 (October to March)
Game Corner	08:00-24:00
Marine & Leisure Reception Counter	08:00-20:00
Tennis Court	09:00-21:00
Putter Golf	09:00-17:00 (Reception until 16:00)
Rizzan Kid's Club	07:00-18:00 (Reception: 07:00-16:00)
Rental Car Counter	08:00-12:00/16:00-18:00
Home Delivery Desk	08:00-22:00
Kid's Garden	Closes at 20:00

■ Banquet Halls and Other Facilities	
Brilliant Hall	
Large Banquet Hall "Rizzan no Ma"	
Medium Banquet Hall "Keitai no Ma"	
Medium Banquet Hall "Kosho no Ma"	
Small Banquet Hall "Ugi no Ma"	
Ocean View Dome	10:00-18:00 / 10:00-19:00 (Saturdays, Sundays, and Holidays only)
Bridal Salon	
Rizzan le Angemarry Chapel	
Rizzan Marriage Room	

2. The business hours and days of business for the services including dining and other ancillary facilities specified in the preceding paragraph are subject to changes.
- In such a case, the Guest shall be informed by appropriate means.

Payment of Accommodation Charges

- Article 12.** The breakdown and method of calculating the Accommodation Charges paid by the Guest are as listed in the Attached Table No. 1.
2. Accommodation Charges as stated in the preceding Paragraph shall be paid by Japanese currency or by another means recognized by the Hotel, such as traveler's cheques, coupons or credit cards, at the front desk at the time of the departure of the Guest or upon request by the Hotel.
3. Accommodation Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for the Guest by the Hotel.

Liabilities of the Hotel

- Article 13.** The Hotel shall compensate the Guest for damages if the Hotel has caused such damage to the Guest in the fulfillment or the nonfulfillment of the Accommodation Contract and/or related agreements. However, the same shall not apply in a case where such damage has been caused due to reasons for which the Hotel is not liable.
2. Even though the Hotel has received a Fire Prevention Standard Inspection Certificate, the Hotel is covered by Hotel Liability Insurance in order to deal with unexpected fires and/or other disasters.

Handling Inability to Provide Contracted Rooms

- Article 14.** The Hotel shall, when unable to provide contracted rooms, arrange accommodation of the same standard elsewhere for the Guest insofar as practicable and with the consent of the Guest.
2. Regardless of the provisions of the preceding Paragraph. when the arrangement of other accommodation cannot be made, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the Cancellation Charge and the compensation fee shall be applied to the reparations. However, when the Hotel cannot provide accommodation due to causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall not compensate the Guest.

Handling of Deposited Articles

- Article 15.** The Hotel shall compensate the Guest for damage when loss, breakage or other damage is caused to the goods, cash or valuables deposited at the front desk by the Guest, except in cases beyond the control of the Hotel. However, for cash and valuables, if the Hotel requested that the Guest report the type of goods and their value but the Guest refused to do so, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 50,000 yen.
2. The Hotel shall compensate the Guest for damage when loss, breakage or other damage is caused through intention or negligence on the part of the Hotel to the goods, cash or valuables which are brought onto the premises of the Hotel by the Guest but are not deposited at the front desk. However, for articles for which the type of goods and their value were not reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 50,000 yen.

Custody of Baggage and/or Belongings of the Guest

- Article 16.** When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before the Guest's arrival, the Hotel shall be responsible for storage only if such a request has been accepted by the Hotel beforehand. The baggage shall be handed over to the Guest at the front desk at the time of check-in.
2. When the baggage or belongings of the Guest are found unattended after check-out, after confirming ownership of the article(s), the Hotel shall inform the owner of said article(s) and ask for further instructions. When no instructions are given to the Hotel by the owner or when the ownership cannot be confirmed, the Hotel shall keep the article(s) for seven (7) days (including the day of discovery), and after this period, the Hotel shall turn over the article(s) to the nearest police station.
3. The Hotel's liability in regards to the custody of the Guest's baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraphs shall be assumed in accordance with the provisions of Paragraph 1 of the preceding Article in the case of Paragraph 1, and with the provisions of Paragraph 1 of the preceding Article in the case of Paragraph 2.

Liability in Regards to the Parking Lot

- Article 17.** The Hotel shall not be liable for the custody of the Guest's vehicle if the Guest utilizes the parking lot within the premises of the Hotel. In this situation, it shall be regarded that the Hotel simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited to the Hotel or not. Furthermore, the Hotel shall not be liable for any loss or theft of valuables, cash, or other items left inside of the vehicle while the vehicle is in the parking lot. As such, the Hotel does not recommend storing such items inside the vehicle. However, the Hotel shall compensate the Guest for damage caused through intention or negligence on the part of the Hotel with regard to the management of the parking lot.

Liability of the Guest

- Article 18.** The Guest shall compensate the Hotel for damages caused through intention or negligence on the part of the Guest.

Attached Table No.1

Calculation Method for Accommodation Charge (Ref. Article 2, Paragraph 1 and Article 12, Paragraph 1)
For the Hotel (Applicable to facilities that do not offer Breakfast and Dinner, or that do not offer Dinner)

Contents		
Total Amount to be paid by the Guest	Accommodation Charges	(1) Basic Accommodation Charge (Room Charge (or Room Charge + Breakfast)) (2) Service Charge ((1) × 10%)
	Additional Charges	(3) Food/drink Expenses (or additional Food/drink Expenses (beyond Breakfast)) and Other Expenses (4) Service Charge ((3) × 10%)
	Tax	(a) Consumption Tax

Remarks of Attached Table No. 1:
●An extra charge shall be applied when the Guest requests a sofa-bed and/or an extra-bed.
●Other expenses: Telephone calls, laundry, etc.

Attached Table No.2

Cancellation Charge (Ref. Article 6, Paragraph 2) Fees for Cancellation of Reservations

		No Show	Accommodation Day	1 Day prior to Accommodation Day	2-7 Days prior to Accommodation Day	8-30 Days prior to Accommodation Day	31-60 Days prior to Accommodation Day
General reservations	1 to 14	100%	80%	20%	20%		
	15 to 30	100%	80%	20%	20%	10%	
	31 to 100	100%	80%	20%	20%	10%	
	101 or more	100%	100%	80%	80%	20%	10%
Complete Cancellation	Educational Groups	No Show	Accommodation Day	1 Day prior to Accommodation Day	2-7 Days prior to Accommodation Day	8-30 Days prior to Accommodation Day	31-60 Day prior to Accommodation Day
		60%	60%	40%	20%	10%	5%

Remarks:
1. The percentages indicate the rate of Cancellation Charge to the Basic accommodation Charge.

Partial Cancellation (of a Group)	General and educational groups	99 or less	When the number of cancellations is less than 20% of the original number of reservations		No Cancellation Fee
			When the number of cancellations is 20% or more	50% or more of the original number stay as Guests	30% of the total Cancellation Fee from the above chart for the number of cancellations that exceeds 20% of the original reservations
				Less than 50% of the original number stay as Guests	Value equal to the total Cancellation Fee from the above chart for the number of cancellations that exceeds 20% of the original reservations
		100 or more	When the number of cancellations is less than 10% of the original number of reservations		No Cancellation Fee
			When the number of cancellations is 10% or more	50% or more of the original number stay as Guests	30% of the total Cancellation Fee from the above chart for the number of cancellations that exceeds 10% of the original reservations
				Less than 50% of the original number stay as Guests	Value equal to the total Cancellation Fee from the above chart for the number of cancellations that exceeds 10% of the original reservations

Remarks:
1. When part of a group booking cancels the reservations and a Cancellation Fee is imposed, the arrived Guests shall be charged for the above Cancellation Fees.
However, if the same Guests stay at the Hotel for consecutive nights, only the first night will be subject to Cancellation Fees.

適用範圍

第 1 條 本飯店與住宿旅客之間簽訂的住宿合同及相關合同,是根據本條款規定所制定的。本條款上沒有規定的事項,則按照有關法令及已確立的一般慣例處理。

2. 本飯店在不違反有關法令和慣例的條件下實施特約時,不管前項規定如何,將優先執行特約。

住宿合同的申請

第 2 條 申請簽訂本飯店住宿合同者,應向飯店申報 以下事項。

(1) 住宿者姓名

(2) 住宿日期和預定到達時間

(3) 住宿費用(原則上遵照附表第1的基本住宿費)

(4) 本飯店認為有必要的其他事項。

2. 住宿客人在住宿期間,要求延長住宿而超過前項第2號的住宿日時,本飯店將視作在您提出此申請時產生了新的住宿合同申請,以此為前提來進行處理。

住宿合同的成立

第 3 條 住宿合同在本飯店同意前條申請的情況下便視為生效。如果證實未經本飯店同意時,則不受此限。

2. 根據前項規定,住宿合同生效後,請在指定的日期內向本飯店繳納規定的定金。定金上限不超過住宿期間的基本住宿費。(超過3天時算作3天)

3. 定金將充作住客最終應支付的住宿費。若發生第6條及第18條所定的情況時,定金將依次充作違約金、賠償金。如還有餘額,則在支付完第12條的所定各項費用後歸還給客人。

4. 按照第2項規定,客人沒有在指定的期限內支付同項規定的定金之情況下,住宿合同將失去效力。但這僅限於本飯店已經將支付定金的規定日期通告入住客人的情況。

無需支付定金的特約

第 4 條 作為上條第2項規定的例外,根據特約在合同生效後不要求客人支付該項定金。

2. 在接受住宿合同申請時,本飯店如果沒有要求支付上條第2項規定的定金或沒有指定定金的支付期限,則按照前項的特約處理,無需支付定金。

拒絕簽訂住宿合同

第 5 條 在下列情況下,本飯店可以拒絕簽訂住宿合同。

(1) 住宿申請違背飯店條款時

(2) 因客滿沒有空餘客房時

(3) 在認定住宿者將有可能違反有關住宿法令規定、擾亂公共秩序或具有不良道德行為時。

(4) 申請住宿者為黑社會成員或歸屬黑社會相關團體、其他反社會勢力者時。

(5) 申請住宿者為黑社會法人或黑社會經營下的法人和其他團體時。

(6) 申請住宿者所屬的法人代表公司中,有黑社會成員擔任董事時。

(7) 申請住宿者的言行給其他入住客人造成明顯不良影響時。

(8) 申請住宿者對住宿設施或設施員工做出暴力行為或提出超出合理範圍的負擔要求時。

(9) 申請住宿者被判明患有傳染性疾病時。

(10) 在住宿方面,提出超出合理範圍的負擔要求時。

(11) 因自然災害、設施故障及其他不得已的理由,而不能提供住宿時。

(12) 符合「沖繩縣旅館業法實施條例」第5條規定的情況時。

(注) 上述法律第5項條例規定的理由為以下各點。

(I) 在認定申請住宿者酩酊大醉、行動明顯異常,從而有可能妨礙其他客人時。

(II) 在認定因申請住宿者的身體或衣裝明顯不整潔,從而有可能給其他客人造成不良影響時。

住宿者的合同解除權

第 6 條 住宿者可以向本飯店提出解除住宿合同。

2. 因入住客人自身責任而解除全部或一部分住宿合同時(不包括第3條第2項所規定,本飯店指定了定金繳納日期並向客人提出要求時,於定金繳納之前客人先解除住宿合同的情況),如附表2所示,將對客人提出支付違約金的要求。但是,根據第4第1項的特約規定,本飯店必須向旅客告知解除住宿合同時違約金的繳納事項,否則容人可以不繳納違約金。

3. 若客人在沒有任何聯絡下,未於當日晚上8點以前(如果事先說明了到達預定時間時,為超過預定時間的2小時)抵達登記,本飯店將視為入住客人自行解除該住宿合同。

本飯店的合同解除權

第 7 條 本飯店在以下情況下,可以解除住宿合同。

(1) 在認定入住客人在住宿方面有可能或已經違反有關住宿法令規定,擾亂公眾秩序或具有不良道德行為時。

(2) 當入住客人酩酊大醉從而有可能妨礙其他客人時。以及入住客人的舉止言行明顯妨礙了其他客人時。

(3) 申請住宿者為黑社會成員或黑社會的經營下的法人和其他團體時。

(4) 申請住宿者所屬的法人代表公司中,有黑社會成員擔任董事時。

(5) 申請住宿者所屬的法人代表公司中,有黑社會成員擔任董事時。

(6) 申請住宿者對住宿設施或設施員工做出暴力行為,或提出超過合理範圍的負擔要求時。

(7) 不服從本飯店規定的利用守則時。

(8) 在判明住宿旅客患有傳染性疾病時。

(9) 在住宿方面,當客人提出超過合理範圍的負擔要求時。

(10) 因自然災害等不可抗因素而無法為客人提供住宿時。

(11) 符合「沖繩縣旅館業法實施條例」第5條規定的情況時。

(注) 上述法律第5項條例規定的理由為以下各點。

(I) 認定申請住宿者酩酊大醉、行動明顯異常,從而有可能妨礙其他客人時。

(II) 在認定因申請住宿者的身體或衣裝明顯不整潔,從而有可能給其他客人造成不良影響時。

(12) 在寢室內躺著吸煙,故意損壞消防設備或不服從本飯店利用規則中的禁止事項時(僅限預防火災的必要事項)

2. 依據前項規定,本飯店在解除了住宿合同以後,對客人尚未利用的住宿服務等不收取任何費用。

住宿登記

第 8 條 住宿客人在住宿當天,前往本飯店前台登記以下事項。

(1) 住宿客人的名、年齡、性別、住所以及職業。

(2) 外國人需填寫國籍、護照號碼、入境地以及入境年月日。

(3) 離開飯店日期和預定出發時間。

(4) 本飯店的其他必要事項。

2. 住宿客人用旅行支票、住宿券、信用卡等代替現金支付第12條規定的費用時,需在登記前項內容時事先出示這些證件。

客房的使用時間

第 9 條 住宿客人可以使用本飯店客房的時間為下午兩點至第二天早上十一點。但是,連續住宿時除了抵達日和出發日外,則可以全天使用。

2. 除了前項規定的時間以外,也可使用客房。但需收取以下追加費用。

(1) 超出時間在6小時以內,加收50%的房費

(2) 超出時間在6小時以上,加收100%的房費

遵守利用規章

第 10 條 本飯店的入住客人應遵守本飯店所制定的,並在飯店內公佈的各項利用規章。

Rizzan sea-park Tancha bay渡假飯店的利用規章

為了維護飯店的公眾性、確保住宿客人安全舒適地度過飯店生活,根據住宿條款第10條製定了以下利用規章,請給予合作。若不遵守此規章,本飯店將按住宿條款第7條規定,拒絕客人入住及使用飯店內的各種設施,並酌情追究其責任。

預防火災方面的遵守事項

1. 請不要在客房內使用取暖具和炊具。

2. 請勿在容易引發火災的場所(特別是在床上)吸煙。

3. 請不要使用易引起火災的煙花、蚊香和蠟燭等用具。

保安方面的遵守事項

1. 住宿期間外出時請確認鎖好房門。(本飯店客房為自動上鎖)

2. 在房間裡時或就寢時,請上鎖或掛上門鏈。有來訪者時,不要立刻打開房門,請通過門鏡或扣上門鏈後打開房門確認。一旦發現可疑者請立刻撥打前台號

3. 請勿與來訪者在客房內見面。

費用繳納

1. 根據情況,在客人到達飯店時,有時需要繳納住宿定金。請預諒解。

2. 在飯店內的餐廳、酒吧等簽名除帳時,請出示您的客房鑰匙或住宿卡。

3. 謝絕使用旅行支票以外的支票,並謝絕兌換。

4. 謝絕為客人墊付 在飯店商店內的購物款、機票費、觀光巴士費,以及計程車費、郵票費、行李郵寄費等費用。

有關寄存物品

寄存物品的保管期間,原則上依照以下規定處理。

a. 衣帽寄存處 ……… 飯店住宿期間

b. 遺失物 …………… 依據有關法令處理

有關禁止行為

1. 不要把影響其他入住客人的物品帶入飯店。

a. 狗、貓、小鳥和其他所有的寵物

b. 火藥、汽油等易燃危險物品。

c. 散發惡臭的物品

d. 非法攜帶的槍枝、刃具等。

e. 明顯超量的物品

f. 其他法令禁止攜帶的物品

2. 禁止在飯店內做出賭博等傷風違紀、擾亂治安等的行為,以及高聲喧嘩唱歌、演奏樂器等有礙其他客人的行為。

3. 拒絕住宿登記者以外人員使用客房。

4. 嚴禁客房和飯店大廳內的管業活動,嚴禁把客房用作事務所等住宿以外的目的。

5. 禁止在飯店內分發及張貼廣告、宣傳單和販賣物品。

6. 不得擅自改變飯店內的設施和設備的指定放置場所或改變其用途。

7. 未耀許可禁止在飯店場地內進行商業目的的攝點或妨礙其他客人的攝影活動。

营业时间

第 11 條 本酒店主要设施等的营业时间如下, 其他设施的详细营业时间请查阅备置的小册子、各处布告和客房内服务联络簿等。

- (1) 前台・收款处等服务时间
- A 酒店关门时间 无
- B 前台服务 24小时
- (2) 餐饮等附带设施的基本营业时间

■ 餐厅		
日本料理・琉球料理「七福」	早餐 06:30～10:30	晚餐 18:00～21:30
海滨餐厅「谷茶湾」	早餐 06:30～10:30	—
休闲餐厅「BLUE LAGOON」	午餐11:00～15:30	—
港式饮茶与广东料理「MANDARIN COURT」	—	晚餐 18:00～21:30
烧烤餐厅「Hibis」	—	晚餐 18:00～21:30
咖啡厅「Prashanti」	12:00～18:00	
炭火烤肉「味乐亭」	—	晚餐 18:00～22:00
酒吧「珊瑚景」	19:00～23:30	
海边居酒屋「岛呗」	19:00～23:30	

■ 酒店商坊		
琉球物产馆「Chanpuruu」	07:30～22:30(4月～9月)	07:30～22:00 (10月～3月)
什么都有的「利山便利店」	08:00～22:30(4月～9月)	08:00～23:00 (10月～3月)
琉球综合特产店「谷茶前商店」	07:30～22:30(4月～9月)	07:30～22:00 (10月～3月)
琉球时尚馆「Churasan」	07:30～22:30(4月～9月)	07:30～22:00 (10月～3月)
琉球泡盛馆「Akabanaa」	17:30～22:30(4月～9月)	17:00～22:00 (10月～3月)
手工体验工房	13:30～21:00	

■ 舒缓项目		
SPA三温暖「浜之汤」	06:30～09:30 (星期三休息) 17:00～24:00	
舒缓按摩「月桃」	14:00～25:00 (受理时间 13:00～24:00)	
美甲沙龙「JOY」	16:30～22:30 (4月～9月) 16:30～22:00 (10月～3月) (星期三休息)	

室内泳池	09:00-22:00
花园泳池	09:00～18:00 (仅限夏季)
台球角	10:30～22:30 (4月～9月) 10:00～22:00 (10月～3月)
游戏角	08:00-24:00
海洋娱乐服务柜台	08:00-20:00
网球场	09:00-21:00
推杆高尔夫	09:00～17:00 (受理截止时间 16:00)
丽山儿童俱乐部	07:00～18:00 (受理时间 07:00～16:00)
租车柜台	08:00-12:00/16:00-18:00
宅急便柜台	08:00-22:00
儿童乐园	闭园时间 20:00

■ 晚宴厅等	
豪华宴会厅	
大宴会场「丽山间」	
中宴会厅「启泰间」	
中宴会厅「高翔间」	
小宴会「羽仪间」	
海景圆顶大厅	
婚庆沙龙	
Rizzan Le Angemarry教堂	10:00～18:00/10:00～19:00 (仅限周六、周日、节假日)
丽山婚宴厅	

2.前项中的饮食等附带设施的营业日和营业时间可能会发生变更。届时将以适当的方式给予通告。

费用支付

第 12 條 人住客人应缴纳的住宿费用等明细及算定方法, 请参照附表第1所载。

2. 当客人离开酒店或本酒店提出请求时, 请在前台使用现金或使用本酒店认可的旅行支票、住宿券、信用卡等代替现金的方式缴纳前项的住宿费 etc 费用。
3. 当本酒店为人住客人提供了客房并准备就绪之后, 如果客人随意放弃住宿, 我们也将收取住宿费。

本酒店的責任

第 13 條 本酒店在履行住宿合同及相关合同时, 或者因不履行合同而给人住客人造成损害之时, 将给予损失赔偿。

但不属于本酒店的责任时, 则不予赔偿。"

2. 本酒店虽取得了消防机关的适用合格证, 但为处理意外火灾等事故, 另外加入了酒店赔偿责任保险。"

不能按照合同提供客房时的处理

第 14 條 本酒店与人住客人签订了合同而不能履约提供客房时, 在取得人住客人的同意后, 尽可能给客人介绍同等条件的其他住宿设施。

2. 除了前项规定以外, 若本酒店不能介绍其他住宿设施时, 必须向客人支付与违约金相当的补偿金, 以此充当损失赔偿。但是, 不属于本酒店之责任时, 则不予补偿。

寄存物品等的管理

第 15 條 人住客人寄存在前合的物品、现金及贵重品, 如果发生丢失或破损等问题时, 除了不可抗因素以外, 本酒店将赔偿其损失。

但是在本酒店要求明确申报有关现金及贵重品的种类及价格之情况下, 如果旅客没有进行申报, 酒店将以5万日元为上限予以赔偿。

2. 有关人住客人自行带人酒店内、或没有寄存于前台的物品、现金及贵重品, 如果因本酒店的故意或过失发生遗失或破损时, 本酒店也将对其损失予以赔偿。但是, 旅客没有事先申报种类及价格的情况下, 赔偿额以5万日元为上限。

人住客人的随身物品及携带物品的保管

第 16 條 人住容人的随身物品在住宿之前到达本酒店时, 如果事先已经取得酒店同意, 本酒店将负责予以保管, 并在客人办理住宿手续时亲手递交。

2. 人住客人在退房后, 其随身物品及携带物品遗忘在酒店时, 本酒店在判明物主后, 将与物主联系并征求指示。若没有得到物主的指示或无法判明物主时, 自发现遗留物品起保管7日之后, 送交于近处的警察局。

3. 有关前2项人住客人的随身物品及携带物品的保管責任事项, 如果符合第1项条件时, 则遵循第1项规定, 如果符合前项条件时, 则遵循本条第2项规定。

停车场的责任

第 17 條 人住客人使用本酒店的停车场时, 不管汽车钥匙是否寄存, 酒店只限出借停车场所, 不负车辆管理之责任。

不要将贵重品、现金和其他物品置于车内。对停车中发生的遗失或失盗, 恕不负其责。但如果因酒店在停车场管理上的故意或过失而给客人带来损失时, 将承担赔偿责任。

人住客人的责任

第 18 條 因人住客人故意或者过失使酒店蒙受损失时, 可以要求该客人向酒店赔偿损失。

附表第1

因人住客人故意或者过失使酒店蒙受损失时, 可以要求该客人向酒店赔偿损失。

明 细		
人住客人应付费用总额	住宿费	① 基本住宿费 (房费 <或房费+早餐费>) ② 服务费 (①×10%)
	追加费用	③ 饮食费 (或追加饮食<早餐以外的饮食费>) 及其他費用 ④ 服务费 (③×10%)
	税金	＊消費税
	备注	
1. 沙发床、辅助床的使用需要收取一定的费用		
2. 其他费用 电话费、洗衣费等		

附表第2

违约金 (第6条第2项) 住宿预约取消费								
			未住	当日	前日	2~7日前	8~15日前	16~20日前
全部取消时	一般入住客	1~14名	100%	80%	20%	20%		
		15~30名	100%	80%	20%	20%	10%	
		31~100名	100%	80%	20%	20%	10%	
		101名以上	100%	100%	80%	80%	20%	10%
	教育旅行			未住	当日	前日	2~7日前	8~15日前
		60%	60%	60%	60%	10%	5%	

(注1) 百分比表示相对于基本住宿费的违约金比率。

一部分取消时	一般入住宿・教育旅行团体	99名以下	减员不到预约人数的20%		无违约金
			20%以上的减员	50%以上住宿	对超过20%的人数,收取30%上述“未住违约金”。
				不足50%住宿	对超过20%的人数,收取上述“未住违约金”的同等金额。
	100名以上	减员不到预约人数的10%		无违约金	
		10%以上的	50%以上住宿	对超过10%的人数,收取30%上述“未住违约金”。	
			不足50%住宿	对超过10%的人数,收取上述“未住违约金”的同等金额。	

(注1) 因预约人数中一部分 不参加, 而取消预约时, 经过协商将收取上述违约金。但同一客人连续住宿时, 仅以第一天住宿为收取违约金的对象。

滴用範圍

第 1 條 本飯店與住宿旅客之間簽訂的住宿合同及相關合同，是根據本條款規定所制定的。本條款上没有規定的事項，則按照有關法令及已確立的一般慣例處理。

2. 本飯店在不違反有關法令和慣例的條件下實施特約時，不管前項規定如何，將優先執行特約。

住宿合同的申請

第 2 條 申請簽訂本飯店住宿合同者，應向飯店申報以下事項。

(1) 住宿者姓名

(2) 住宿日期和預定到達時間

(3) 住宿費用(原則上遵照附表第1的基本住宿费)

(4) 本飯店認為有必要的其他事項。

2. 住宿客人在住宿期間，要求延長住宿而超過前項第2號的住宿白時，不飯店將稅作在您提出此申請時產生了新的住宿合同申請，以此為前提來進行處理。

住宿合同的成立

第 3 條 住宿合同在本飯店同意前條申請的情況下便視為生效。如果證實未經本飯店同意時，則不受此限。

2. 根據前項規定，住宿合同生效後，請在指定的日期內向本飯店繳納規定的定金。定金上限不超過住宿期間的基本住宿费。(超過3天時算作3天)

3. 定金將充作住客最終應支付的住宿费。若發生第6條及第18條所定的情況時，定金將依次充作違約金、賠償金。如還有餘額，則在支付完第12條的所定各項費用後歸還給客人。

4. 按照第2項規定，客人沒有在指定的期限內支付同項規定的定金之情況下，住宿合同將失去效力。但這僅限於本飯店已級終支付定会的規定日期通告入住客人的情況。

無需支付定金的特約

第 4 條 作為上條第2項規定的例外，根據特約在合同生效後不要求客人支付該項定金。

2. 在接受住宿合同申請時，本飯店如果沒有要求支付上條第2項規定的定金或沒有指定定金的支付期限，則按照前項的特約處理，無需支付定金。

拒絕簽訂住宿合同

第 5 條 在下列情況下，本飯店可以拒絕簽訂住宿合同。

(1) 住宿申請違背飯店條款時

(2) 因客滿没有空餘客房時

(3) 在認定住宿者將有可能違反有關住宿法令規定、擾亂公共秩序或具有不良道德行為時。

(4) 申請住宿者為黑社會成員或歸屬黑社會相關團體、其他反社會勢力者時。

(5) 申請住宿者為黑社會法人或黑社會經營下的法人和其他團體時。

(6) 申請住宿者所屬的法人代表公司中，有黑社會成員擔任董事時。

(7) 申請住宿者的言行給其他入住客人造成明顯不良影響時。

(8) 申請住宿者對住宿設施或設施員工做出暴力行為或提出超出合理範圍的負擔要求時。

(9) 申請住宿者被判明患有傳染性疾病時。

(10) 在住宿方面，提出超出合理範圍的負擔要求時。

(11) 因自然災害、設施故障及其他不得已的理由，而不能提供住宿時。

(12) 符合「沖繩縣旅館業法實施條例」第5條規定的情況時

(注) 上述法律第5項條例規定的理由為以下各點。

(I) 在認定申請住宿者酩酊大醉、行動明顯異常，從而有可能妨礙其他客人時。

(II) 在認定因申請住宿者的身體或衣裝明顯不整潔，從而有可能給其他客人造成不良影響時。

住宿者的合同解除權

第 6 條 住宿者可以向本飯店提出解除住宿合同。

2. 因人住客人自身責任而解除全部或一部分佳宿合同時(不包括第3條第2項所規定，本飯店指定了定金繳納日期並向客人提出要求時，於定金繳納之前客人先解除住宿合同的情況)，如附表2所示，將對客人提出支付違約金的要求・但是，根據第4條 第1項的特約規定，本飯店必須向旅客告知解除住宿合同時違約金的繳納事項，否則客人可以不繳納違約金。

3. 若客人在沒有任何聯絡下，未於當日晚上8點以前(如果事先說明了到達預定時間時，為超過預定時間的2小時)抵達登記，本飯店將視為入住客人自行解除該住宿合同。

本飯店的合同解除權

第 7 條 本飯店在以下情況下，可以解除住宿合同。

(1) 在認定入住客人在住宿方面有可能或已經違反有關住宿法令規定，擾亂公眾秩序或具有不良道德行為時。

(2) 當入住客人酩酊大醉從而有可能妨礙其他客人時。以及入住客人的舉止會行明顯妨礙了其他客人時。

(3) 申請住宿者為黑社會成員或歸屬黑社會相關團體和他反社會勢力者時。

(4) 申請住宿者為黑社會成員或黑社會的經營下的法人和其他團體時。

(5) 申請住宿者所屬的法人代表公司中，有黑社會成員擔任董事時。

(6) 申請住宿者對住宿設施或設施員工做出暴力行為，或提出超過合理範圍的負擔要求時。

(7) 不服從本飯店規定的利用守則時。

(8) 在判明住宿旅客患有傳染性疾病時。

(9) 在住宿方面，當客人提出超過合理範圍的負擔要求時。

(10) 因自然災書等不可抗因素而無法為客人提供住宿時。

(11) 符合「沖細縣旅館業法實施條例」第5條規定的情況時。

(注) 上述法律第5項條例規定的理由為以下各點。

(I) 認定申請住宿者酩酊大醉、行動明顯異常，從而有可能妨礙其他客人時。

(II) 在認定因申請住宿者的身體或衣裝明顯不整潔，從而有可能給其他客人造成不良影響時。

(12) 在寢室內躺著吸煙，故意損壞消防設備或不服從本飯店利用規則中的禁止事項時(僅限預防火災的必要事項)

2. 依據前項規定，本飯店在解除了住宿合同以後，對客人尚未利用的住宿服務等不收取任何費用。

住宿登記

第 8 條 住宿客人在住宿當天，前往本飯店前台登記以下事項。

(1) 住宿客人的姓名、年齡、性別、住所以及職業。

(2) 外國人需填寫國籍、護照號碼、入境地以及入境年月日。

(3) 離開飯店日期和預定出發時間。

(4) 本飯店的其他必要事項。

2. 住宿客人用旅行支票、住宿券、信用卡等代替現金支付第12條規定的費用時，需在登記前項內容時事先出示這些證件。

客房的使用時間

第 9 條 住宿客人可以使用本飯店客房的時間為下午兩點至第二天早上十一點。但是，連續住宿時除了抵達日和出發日外，則可以全天使用。

2. 除了前項規定的時間以外，也可使用客房。但需收取以下追加費用。

(1) 超出時間在6小時以內，加收50%的房費

(2) 超出時間在6小時以上，加收100%的房費

遵守利用規章

第 10 條 本飯店的入住客人應遵守本飯店所制定的，並在飯店內公佈的各項利用規章。

Rizzan sea-park Tancha bay渡假飯店的利用規章

為了維護飯店的公眾性、確保住宿客人安全舒適地度過飯店生活，根據住宿條款第10條製定了以下利用規章，請給予合作。若不遵守此規章，本飯店將按住宿條款第7條規定，拒絕客人入住及使用飯店內的各種設施，並酌情追究其責任。

預防火災方面的遵守事項

1. 請不要在客房內使用取暖器具和炊具。

2. 請勿在容易引發火災的場所(特別是在床上)吸煙。

3. 請不要使用易引起火災的煙花、蚊香和蠟燭等用具。

保安方面的道守事項

1. 住宿期間外出時請確認鎖好房門。(本飯店客房為自動上鎖)

2. 在房間裡時或就寢時，請上鎖或掛上門鏈。
有來訪者時，不要立刻打開房明，請通過門鏡或扣上門鏈後打開房門確認。一旦發現可疑者請立刻撥打前台號"

3. 请勿与来访者在客房内见面。

費用繳納

1. 根據情況，在客人到達飯店時，有時需要繳納住宿定金。請預諒解。

2. 在飯店內的餐廳、酒吧等簽名除帳時，請出示您的客房鑰匙或住宿卡。

3. 謝絕使用旅行支票以外的支票，並謝絕兌換。

4. 謝絕為客人墊付 在飯店商店內的購物款、機票費、觀光巴士費，以及計程車費、郵票費、行李郵寄費等費用。

有關寄存物品

寄存物品的保管期間，原則上依照以下規定處理。

a. 衣帽寄存處 ……… 飯店住宿期間

b. 遺失物 …………… 依據有關法令處理

有關禁止行為

1. 不要把影響其他入住客人的物品帶入飯店。

a. 狗、貓、小鳥和其他所有的寵物

b. 火藥、汽油等易燃危險物品。

c. 散發惡臭的物品

d. 非法攜帶的槍枝、刃具等。

e. 明顯超量的物品

f. 其他法令禁止攜帶的物品

2. 禁止在飯店內做出賭博等傷風違紀、擾亂治安等的行為，以及高聲喧嘩唱歌、演奏樂器等有礙其他客人的行為。

3. 拒絕佳宿登記者以外人員使用客房。

4. 嚴禁客房和飯店大廳內的營業活動，嚴禁把客房用作事務所等住宿以外的目的。

5. 禁止在飯店內分發及張貼廣告、宣傳單和販賣物品。

6. 不得擅自改變飯店內的設施和設備的指定放置場所或改變其用途。

7. 未經許可禁止在飯店場地丙進行商業目的的攝影或妨礙其他客人的攝影活動。

营业时间

第 11 條 本飯店主要設施等的管業時間如下, 其他設施的詳細營業時間請查閱備置的小冊子、各處佈告和客房內服務聯絡簿等。

- (1) 前台・收款處等服務時間
- A 飯店關門時間 無
- B 前台服務 24小時
- (2) 餐飲等附帶設施的基本營業時間

■ 餐廳

日本料理・琉球料理「七福」	早餐 06:30~10:30	晚餐18:00~21:30
海濱餐廳「谷茶灣」	早餐 06:30~10:30	—
休閒餐廳「BLUE LAGOON」	午餐 11:00~15:30	—
港式飲茶與廣東料理「MANDARIN COURT」	—	晚餐 18:00~21:30
燒烤餐廳「Hibis」	—	晚餐 18:00~21:30
咖啡廳「Prashanti」	12:00~18:00	
炭火燒肉「CHURAHAMA」	—	晚餐 18:00~22:00
酒吧「珊瑚景」	19:00~23:30	
海邊居酒屋『島唄』	19:00~23:30	

■ 飯店商

琉球物產館「Chanpuruu」	07:30~22:30(4月~9月)	07:30~22:00 (10月~3月)
什麼都有的「麗山便利商店」	08:00~22:30(4月~9月)	08:00~23:00 (10月~3月)
琉球時尚館「Churasan」	07:30~22:30(4月~9月)	07:30~22:00 (10月~3月)
休閒裝和首飾商店「Trophy」	07:30~22:30(4月~9月)	07:30~22:00 (10月~3月)
琉球泡盛館「Akabanaa」	17:30~22:30 (4月~9月)	17:00~22:00 (10月~3月)
手工體驗工房	13:30~21:00	

■ 舒緩減壓項

SPA三溫暖「浜之湯」	006:30~09:30 (星期三休息)	17:00~24:00
舒緩按摩「月桃」	14:00~25:00 (受理時間 13:00~24:00)	
美田沙龍「Nail Joy」	16:30~22:30(4月~9月)	16:30~22:00(10月~3月)(星期三休息)

室內泳池	09:00~22:00
花園泳池	09:00~18:00(僅限夏季)
台球角	10:30~22:30(4月~9月) 10:00~22:00(10月~3月)
遊戲角	08:00~24:00
海洋娛樂服務櫃檯	08:00~20:00
網球場	09:00~21:00
推桿高爾夫	09:00~17:00(受理截止 16:00)
麗山兒童俱樂部	07:00~18:00(受理時間 07:00~16:00)
租車櫃檯	08:00~12:00/16:00~18:00
宅急便櫃檯	08:00~22:00
兒童樂園	閉園時間 20:00

■ 晚宴廳其他

豪華宴會廳	
大宴會場「麗山間」	
中宴會廳「啟泰間」	
中宴會廳「高翔間」	
小宴會廳「羽儀間」	
海景圓頂大廳	
婚典沙龍	
Rizzan Le Angemarry教堂	
麗山婚宴廳	

2.前項中的飲食等附帶設施的營業日和營業時間可能會發生變更。屆時將以適當的方式給予通告。

費用支付

第 12 條 入住客人應繳納的住宿費用等明細及算定方法, 請參照附表第1所載。

2. 當客人離開飯店或本飯店提出請求時, 請在前台使用現金或使用本飯店認可的旅行支票、住宿券、信用卡等代替現金的方式繳納前項的住宿費等費用。
3. 當本飯店為入住客人提供了客房並準備就緒之後, 如果客人隨意放棄住宿, 我們也將收取住宿費。

本飯店的責任

第 13 條 本飯店在履行住宿合同及相關合同時, 或者因不行合同而給入住客人造成損害之時, 將給予損失賠償。但如果不屬於本飯店的責任時, 則不予賠償。

2. 本飯店雖取得了消防機關的適用合格證, 但為處理意外火災等事故, 另外加入了飯店賠償責任保險。

不能按照合同提供客房時的處理

第 14 條 本飯店與入住客人簽訂了合同而不能履約提供客房時, 在取得入住客人的同意後, 儘可能給客人介紹同等條件的其他住宿設施。

2. 除了前項規定以外, 若本飯店不能介紹其他住宿設施時, 必須向客人支付與違約金相當的補償金, 以此充當損失賠償・但是, 不屬於本飯店之責任時, 則不予補償。

寄存物品等的管理

第 15 條 人住容人寄存在前台的物品、現金及貴重品, 如果發生丟失或破損等問題時, 除了不可抗因素以外, 本飯店將賠償其損失。但是在本飯店要求明確申報有關現金及貴重品的種類及價格之情況下, 如果旅客沒有進行申報, 飯店將以5萬日元為上限予以賠償。

2. 有關入住客人自行帶入飯店內、或沒有寄存於前台的物品、現金及貴重品, 如果因本飯店的故意或過失發生遺失或破損時, 本飯店也將對其損失予以賠償。但是, 旅客沒有事先申報種類及價格的情況下, 賠償額以5萬日元為上限。

入住客人的隨身物品及攜帶物品的保管

第 16 條 不佳客人的隨身物品在住宿之前到達本飯店時, 如果事先已經取得飯店同意, 本飯店將負責予以保管, 並在客人辦理住宿手續時親手遞交。

2. 人住客人在退房後, 其隨身物品及攜帶物品遺忘在飯店時, 本飯店在判明物主後, 將與物主聯繫並徵求指示。若沒有得到物主的指示或無法判明物主時, 自發現遺留物品日起保管7日之後, 送交於近處的警察局。
3. 有關前2項入住客人的隨身物品及攜帶物品的保管責任事項, 如果符合第1項條件時, 則遵循第 1項規定; 如果符合前項條件時, 則遵循本條第2項規定。

停車場的責任

第 17 條 入住客人使用本飯店的停車場時, 不管汽車鑰匙是否寄存, 飯店只限出借停車場所, 不負車輛管理之責任。

不要將貴重品、現金和其他物品置於車內。對停車中發生的遺失或失盜, 恕不負其責。但如果因飯店在停車場管理上的故意或過失而給客人帶來損失時, 將承擔賠償責任。

入住客人的責任

第 18 條 因入住客人故意或者過失使飯店蒙受損失時, 可以要求該客人向飯店賠償損失。

附表第1

住宿費等的算定方法 (第2條第1項及第12條第1項)・・・

飯店用 (適用於不附帶早・晚餐或不帶晚餐的住宿設施)

明 細		
入住 宿人 應付 費用 總額	住宿費	① 基本住宿费 (房費＜或房費＋早餐費＞) ② 服務費 (①x10%)
	追加費用	③ 饮食费 (或追加饮食＜早餐以外的饮食费＞) 及其他費用 ④ 服務费 (③×10%)
	税金	＊消費稅

備註

1. 沙發床、輔助床的使用需要收取一定的費用
2. 其他費用
 電話費、洗衣費等

附表第2

違約金 (第6條第2項) 住宿預約取消費								
			未住	當日	前日	2～7日前	8～15日前	16～20日前
全部取消時	一般入住客	1～14名	100%	80%	20%	20%		
		15～30名	100%	80%	20%	20%	10%	
		31～100名	100%	80%	20%	20%	10%	
		101名以上	100%	100%	80%	80%	20%	10%
	教育旅行		未住	當日	前日	2～7日前	8～30日前	31～60日前
		60%	60%	60%	60%	10%	5%	

(注1) 百分比表示相對於基本住宿費的違約金比率。

一部分取消時	一般入住宿・教育旅行團體	99名以下	減員不到預約人數的20%		無違約金	
			20%以上的減員	50%以上住宿	對超過20%的人數，收取30%上述“未住違約金”。	
				不足50%住宿	對超過20%的人數，收取上述“未住違約金”的同等金額。	
		100名以上	減員不到預約人數的10%		無違約金	
			10%以上的減員	50%以上住宿	對超過10%的人數，收取30%上述“未住違約金”	
		不足50%住宿		對超過10%的人數・收取上述“未住違約金”的同等金額。		

(注1)因預約人數中一部分 不參加, 而取消預約時, 經過協商將收取上述違約金。但同一客人連續住宿時, 僅以第一天住宿為收取違約金的對象。

적용범위

제1조 본 호텔이 숙박객과의 사이에체결하는 숙박 계약및 이와 관련되는 계약은 본 약관이 정하는 바에 의한 것으로 하고 본 약관에 규정되어 있지 않은 사항에 관하여는 법령 또는 습관에 의하는 것으로 합니다.

2. 본 호텔은 본 약관의 취지 법령 및 습관에 위반되지 않는 범위내에서 특약에 응할 경우 전 항의 규정에 구애됨이 없이 그 특약을 우선하는 것으로 간주합니다.

숙박 계약의 신청

제2조 본 호텔은 숙박계약을 하고자 하는 분께 다음 사항에 관하여 요구를 할 수 있습니다.

(1) 숙박자의 성명

(2) 숙박일 및 도착예정 시간

(3) 숙박요금(원칙적으로 별표 제1의 기본 숙박 요금에의거함)

(4) 기타당 호텔이 필요하다고 인정하는 사항

2. 숙박객의 요청에 따라 숙박중에 전항 제2번의 숙박일을 넘어서 숙박할 것을 신청할 경우 본 호텔은 신청한 그 시점에서 새로운 숙박 계약의 신청이 이루어진 것으로 처리합니다.

숙박 계약의 성립

제3조 숙박계약은 본 호텔이 위 조항의 신청을 수락한 경우에 성립됩니다. 단 본 호텔이 수락하지 않은 것이 드러날 경우 계약이 성립되지 않습니다.

2. 위 항목의 규정에 의해 숙박 계약이 성립된 경우 숙박 기간(3일을 초과한 경우에는 3일간)의 기본 숙박 요금을 한도로 본 호텔이 정한 예치금을 당 호텔이 지정하는 날까지 지불하여야 합니다.

3. 예치금은 우선 숙박객이 최종적으로 지불하게 될 숙박 요금으로 충당되며 제6조 및 제8조 규정을 적용해야 할 사태가 생길 경우에는 위약금에 이어 배상금의 순서로 충당되며 잔액이 있으면 제12조 규정에 의거하여 요금 지불시에 반환해 드립니다.

4. 제2항의 예치금을 동 항 규정에 의하여 당 호텔이 지정한 날까지 지불하지 않은 경우에는 숙박 계약이 그 플링을 상실하게 됩니다. 단 신청음의 지불 기일을 지정함에 있어 당 호텔이 또 취지를 추합처에게" 자전고지한 경우에 한합니다.

신청금의 지불을 필요로 하지 않는 특약

제4조 본 호텔은 위 조항 제2항 규정에 관계없이 계약 성립 후에 동일 항목에 명기된 예치금의 지불을 필요로 하지 않는 특약에 응할 수 있습니다.

2. 숙박 계약의 신청을 수락함에 있어서 본 호텔이 전 조 제2항의 신청금 지불을 요구하지 않은 경우 및 해당 신청금의 지출""기일을 지정하지 않은 경우는 전 항의 특약에 응한 것으로 간주합니다.

숙박 계약 체결의 거부

제5조 본호텔은 아래의 사항이 발생한 경우 숙박 계약의체결에 응하지 않을 수 있습니다.

(1) 숙박 요청이 본 약관에 의하지 않는 경우

(2) 만실(만원)로 인해 객실에여유가 없을 경우

(3) 숙박하고자 하는 고객이 숙박과 관련된 법령 또는 공공질서나 미풍양속에 위배되는 행위를 할 우려가 있다고 간주될 경우

(4) 숙박하고자 하는 고객이 폭력단, 폭력단원, 폭력단 관계자 및 그 외 반사회적 세력인 경우

(5) 숙박하고자 하는 고객이 폭력단 또는 폭력단원이 사업활동을 지배하는 법인 및 그 외 단체인 경우

(6) 숙박하고자 하는 고객이 법인이며 그 임원 중 폭력단에 해당하는 사람이 있는 경우

(7) 숙박하고자 하는 고객이 다른 숙박자에게 피해를 끼치는 언동을 했을 경우

(8) 숙박하고자 하는 고객이 숙박시설 및 숙박시설 종업원에 대해 폭력적 요구행위를 행하거나 합리적 범위를 넘어선 부담 요구시

(9) 숙박하고자 하는 고객이 전염병 환자임이 명백히 인정되는 경우

(10) 숙박과 관련하여 합리적인 범위를 넘어선 요구로 호텔측에 부담을 주는 경우

(11) 천재지변, 시설의 파손, 기타 불가피한 이유로 숙박에 응할 수 없는 경우

(12) 오키나와현 여관업법 시행 조례 제5조에 규정된 바에 해당되는 경우

(주) 상기의 법 제5조례로 규정된 내용은 다음에 열거한 바와 같다.

(가) 숙박하고자 하는 고객이 술에 취했거나 언행이 지나치게 혐오스러워 타 고객에게 피해를 줄 우려가 있다고 인정될 경우

(나) 숙박하고자 하는 고객의 신체 또는 복장이 지나치게 불결하여 타 고객에게 피해를 줄 우려가 있다고 인정될 경우

숙박객의 계약 해지권

제6조 숙박객은 본 호텔과의 숙박 계약을 해지할 수 있습니다.

2. 본 호텔은 숙박객의 책임으로 숙박 계약을 전부 또는 일부를 해지하는 일이 발생한 경우에(제3조 제2항에 따라 당 호텔이 신청금 지불 기일을 지정하여 그 지불을 요구한 경우에만 해당하며 그 지불 기일에 앞서 숙박객이 숙박 계약을 해지한 경우는 제외합니다)는 별도의 표로 제시한 바에 따라 위약금(캔슬요금)을 받습니다. 단 본 호텔이 제4조 제1항의 특약에 응함에 있어서 특약 숙박객이 숙박 계약을 해지한 경우의 위약금 지불 의무는 본 호텔이 숙박객에게 의무 규정을 고지한 경우에 한합니다.

3. 본 호텔은 숙박객이 연락없이 숙박예정일 오후 8시 (만약 도착예정시각을 지정한 경우, 그 시간을 두시간 경과한 시점)가 되어서도 도착하지 않을 경우 계약이 고객님이 그 숙박계약을 취소한 것으로 간주하여 처리할 수도 있습니다.

본 호텔의 계약해소권

제7조 당 호텔은 다음에 열거한 경우에 있어서 숙박 계약을 해지할 수 있습니다.

(1) 숙박객이 숙박에 관련된 법령의 규정, 공공질서 혹은 미풍양속을 해치는 행위를 할 우려가 있다고 인정될 경우나 또는 동 행위를 했다고 인정될 경우.

(2) 숙박객이 숙취 등으로 다른 숙박객에게 피해를 줄 수 있거나 다른 숙박객에게 심하게 피해를 줄만한 언동을 취했을 경우

(3) 숙박객이 폭력단, 폭력단원, 폭력단 관계자 및 그 외반사회적 세력인 경우

(4) 폭력단 또는 폭력단원이 사업활동을 지배하는 법인 및 그 외 단체인 경우

(5) 법인이며 그 임원 중 폭력단에 해당하는 사람이 있는 경우

(6) 숙박시설 및 숙박시설 종업원에 대해 폭력적 요구행위를 행하거나 합리적 범위를 넘어선 부담 요구시

(7) 본 호텔이 정하는 이용규칙의 금지사항에 따르지 않는 경우

(8) 숙박객이 전염병 환자임이 명백하다고 인정될 경우

(9) 숙박을 하기예 앞서 합리적인 범위를 넘어서 무리한 요구를 해울 경우

(10) 천재지변 등의 불가항력적인 이유로 숙박을 할 수 없게 된 경우

(11) 침대에 누워서 담배를 피우는 행위, 소방용 설비등을 가지고 장난을 치는 행위, 그 외 호텔측이 정한 이용 규칙중 금지 사항(화재 예방상 필요한 것에 한함)을 따르지 않는 경우

(주) 상기의 법 제5조례로 규정된 내용은 다음에 열거한 바와 같다

(가) 숙박하고자 하는 고객이 술에 취했거나 언행이 지나치게 혐오스러워 타 고객에게 피해를 줄 우려가 있다고 인정될 경우

(나) 숙박하고자 하는 고객의 신체 또는 복장이 지나치게 불결하여 타 고객에게 피해를 줄 우려가 있다고 인정될 경우

(12) 침대에 누워서 담배를 피우는 행위, 소방용 설비등을 가지고 장난을 치는 행위, 그 외 호텔측이 정한 이용 규칙중 금지 사항(화재 예방상 필요한 것에 한함)을 따르지 않는 경우

2. 본 호텔이 전 조항의 규정에 의거하여 숙박 계약을 해지한 경우에는, 숙박객이 그 지점에서 제공받지 않은 숙박 서비스에 대해서는 요금을 받지 않습니다.

숙박의 등록

제8조 숙박객은 숙박 당일 본 호텔 프론트로 오셔서 다음 사항을 등록하여야 합니다.

(1) 숙박객의 성명, 연령, 성별, 주소 및 직업

(2) 외국인인 경우는 국적, 여권번호, 입국지 및 입국 년월일

(3) 출발일 및 출발 예정 시각

(4) 그 외 당 호텔이 필요하다고 인정한 사항

2. 숙박객은 제12조에 규정된 숙박 요금을 여행자 수표, 숙박권, 신용카드등 현금을 대신하는 방법으로 지불하고자 할 경우 전항 등록시에 미리 제시해 주시기 바랍니다.

객실의 사용 시간

제9조 숙박객이 본 호텔의 객실을 사용할 수 있는 시간은 오후2시부터 다음날 아침 11시까지 입니다. 단 계속해서 숙박할 경우에는 도착일과 출발일을 빼고 하루 종일 사용할 수 있습니다.

2. 당 호텔은 전 조항의 규정에도 불구하고 본 조항에 정한 시간 이외의 객실 사용에 응할 경우가 있습니다. 이 경우에는 다음과 같이 추가 요금을 받습니다.

(1) 초과 6시간 이내는 객실요금의 50%

(2) 초과 6시간 이상은 객실요금의 100%

이용규칙의 준수

제10조 숙박객은 본 호텔 내에서는 당 호텔에서 정하여 호텔내에 게시한 이용 규정을 준수하여야 합니다.

리잔시파크호텔 탄차베이 이용규칙

호텔의 공공성과 고객이 안전하고 쾌적하게 체류하기 위해 숙박약관 제10조에 따라 다음과 같이 이용규칙이 정해져 있으므로 준수해 주시기 바랍니다. 이 규칙을 지키지 못하실 경우에는 어쩔수 없이 숙박 또는 호텔내 각 시설의 이용을 금지하고 책임을 지셔야 할 수도 있습니다.

화재 예방상 지켜 주셔야 할 사항

- 객실내에서 난방용, 취사용 등의 기구를 사용하지 마십시오.
- 침대에서 담배를 피우면 매우 위험합니다. 또는 화재의 원인이 되기 쉬운 곳에서 흡연은 삼가해 주십시오.
- 그 외 폭죽, 향, 촛불 등 화재의 원인이 될 수 있는 물품을 사용하지 마십시오.

보안상 준수하셔야 할 사항

- 체류중 외출시에는 문이 제대로 잠겼는지 확인해 주십시오. (본 호텔에서는 자동으로 문이 잠겨집니다)"
- 체류중이나 취침시에는 문의 실내 키와 도어록을 걸어 주십시오.방문자가 있으면 바로 문을 열지 말고 도어록을 걸어둔 채 문을 열거나 확인창을 통해 확인해 주십시오.만일 수상한 사람이 있을 경우에는 바로 프론트 #1로 전화해 주십시오.
- 방문자와 객실내에서 면회하지 마십시오.

객실요금의 지불

- 경우에 따라 도착시에 선불금을 받을 수도 있습니다. 호텔 내의 레스토랑이나 바 등을 룸차지로 이용할 경우에는 번거롭더라도 객실키
- 또는 숙박카드를 제시해 주십시오. 여행자수표 이외의 수표로 지불하거나 환전은 할 수
- 없습니다 없습니다 없습니다 없습니다 없습니다
- 호텔내 매점에서의 쇼핑 요금, 항공기, 관광버스 등의 티켓요금, 택시비, 우편요금, 짐 수송비 등의 지불은 고객 스스로 해 주십시오.

맡긴 짐의 보관 관리

맡긴 짐의 보관기간은 원칙적으로 아래와 같이 보관 관리합니다.

- 클로크에서 맡긴 것.....체류 기간중
- 분실물, 유실물.....법령에 따라 취급

삼가하셔야 할 행위

- 다른 고객에게 피해를 끼치는 것을 호텔내에 가지고 오지 마십시오.
 - 개, 고양이, 새, 그 외 동물류 전반
 - 발화 또는 인화하기 쉬운 화약이나 휘발유류 및 위험성이 있는 제품
 - 악취가 나는 것
 - 허가증이 없는 총,칼 등
 - 과도하게 많은 짐
 - 그 외 법에 의해 소지가 금지돼 있는 것
- 호텔내에서 도박이나 풍기, 치안을 문란하는 행위, 고성방가나 악기 연주 행위등 다른 고객에게 피해를 주거나 혐오감을 줄만한 행위는 삼가해 주십시오.
- 숙박등록자 외의 객실 이용은 절대 하지 마십시오.
- 객실이나 로비에서의 영업행위, 또는 사무소 등 숙박 이외의 목적으로 사용하지 마십시오.
- 호텔내에서 광고, 선전물을 배포, 부착하거나 물품 판매 등을 하지 마십시오.
- 호텔내 시설, 비품을 지정된 장소나 용도 외에 또는 현상을 심하게 변경해서 이용하지 마십시오.
- 호텔내 및 부지에서 허가없이 상업목적 및 다른 고객에게 피해를 끼치는 사진촬영 등은 하지 마십시오.

영업 시간

제11조 당 호텔 주요 시설의 영업 시간은 다음과 같으며 기타 시설 등에 관한 상세한 영업 시간은 비치된 팸플렛이나 각 장소에 게시되어 있으며, 객실내의 서비스 (1) 디렉토리 등으로 안내돼 있습니다.
프론트, 회계등의 서비스 시간
A. 폐문시간 없음
(2) B.프론트 24시간
음식등 부대시설 기본영업시간

■ 레스토랑		
일본요리,류큐 요리 !시치후쿠	아침 식사 06:30~10:30	저녁 식사 18:00~21:30
시사이드 레스토랑 {탄차베이}	아침 식사 06:30~10:30	—
캐주얼다이닝 {블루라군}	점심 식사 11:00~15:30	—
암차&광둥요리 {만다리코트}	—	저녁 식사 18:00~21:30
바베큐 레스토랑 {아이비스}	—	저녁 식사 18:00~21:30
라운지 {프라산테}	12:00~18:00	
숏볼구이 {추라하마}	—	저녁 식사 18:00~22:00
바 {코랄류}	19:00~23:30	
해변의 선술집 {시마우타}	19:00~23:30	

■ 호텔 샵		
류큐물산관 찬푸루	07:30~22:30(4월-9월)	07:30~22:00(10월 -3월)
뭐든지 다 있어요! 리잔 편의점	08:00~22:30(4월 -9월)	08:00~23:00(10월 -3월)
류큐 종합기념품점 단차마에 상점	07:30~22:30 (4월-9월)	07:30~22:00(10월 -3월)
류큐패션관 추라상	07:30~22:30(4월-9월)	07:30~22:00(10월 -3월)
류큐아와모리관 아카바나	17:30~22:30(4월-9월)	17:00~22:00(10월-3월)
수작업 체험 공방	13:30~21:00	

■ 릴렉세이션		
사우나&스파 하마노유	06:30~09:30(수요일 정기휴일)	17:00~24:00
릴렉세이션&마사지 갯토	14:00~25:00(접수처 13:00~24:00)	
네일 아트 {네일조이}	16:30~22:30(4월-9월)	16:30~22:00(10월-3월)(수요일 정기휴일)

실내 수영장	09:00~22:00
실외 수용장	09:00~18:00(하절기 한정)
당구장	10:30~22:30(4월-9월) 10:00~22:00(10월-3월)
오락실	08:00~24:00
마린&레저 접수처	08:00~20:00
테니스장	09:00~21:00
퍼팅 골프장	09:00~17:00(접수 마감 16:00)
리잔 어린이 클럽	07:00~18:00(접수처 07:00~16:00)
렌트카 접수처	08:00~12:00/16:00~18:00
택배 접수처	08:00~22:00
어린이 가든	폐원 시간 20:00

■ 연회 그 외	
블릴리안트 홀	
대연회장 {리잔노 마}	
중연회장 {케이타이노 마}	
중연회장 {코우쇼우노 마}	
소연회장{하기노 마}	
오션뷰 돔	
결혼식장	10:00~18:00/10:00~19:00(토요일, 일요일, 공휴일만)
리잔 르 양즈마리 교회	
리잔 마리아쥬 룸	

2. 전 조항의 음식점 및 부대시설의 영업일 및 영업시간은 불가피하게 임시 변경할 경우가 있습니다. 그 경우 적절한 방법으로 안내해 드리겠습니다.

요금의 지불

제12조 숙박객이 지불해야 할 숙박 요금 등의 내역과 그 정산 방법은 별도 표로 제시한 대로입니다
2. 전 조항의 숙박요금등의 지불은 현금 또는 본 호 인정하는 수표, 숙박권, 신용카드등과 이와 대신할 있는 방법으로 숙박객이 호텔을 떠나실 때 또는 호텔이 청구시 직접 프론트로 오셔서 지불하시면 됩니
3. 본 호텔이 숙박객에게 객실을 제공하여 사용이 가능 되었으나 숙박객이 임의로 숙박을 하지 않은 경우 숙박 요금은 지불해야 합니다.

호텔의 책임

제13조 본 호텔은 숙박계약 및 이와 관련한 계약을 이행함에 있어 또한 불이행에 의해 숙박객에게 손해를 끼친 경우에는 손해배상을 합니다. 단 본 호텔이 책임져야 할 사유가 아닌 경우에는 배상 의무가 발생하지 않습니다.
2. 당 호텔은 소방당국으로부터 적절한 관리를 하고 있다는 인증 마크를 받고 있으나 만일의 화재를 대비하여 여관배상책임 보험에 가입되어 있습니다.

계약한 객실의 제공이 불가능해진 경우의 조치

제14조 본 호텔은 숙박객이 계약한 객실을 제공할 수 없게 된 경우 숙박객의 양해를 얻어 가능한 같은 조건의 타 숙박 시설을 알선해 드립니다.
2. 본 호텔은 전항 규정에도 불구하고 타 숙박 시설의 알선이 불가능해진 경우에는 위약금의 상당하는 보상금을 숙박객에게 지불하며 그 보상액은 손해 배상액으로 충당합니다. 단 객실을 제공하지 못한 것이 본 호텔이 책임져야 할 사유가 아닌 경우에는 보상금을 지불하지 않습니다.

위탁물등의 취급

제15조 숙박객이 프론트에 맡기신 물품 또는 현금, 귀중품 등을 분실, 훼손 등으로 손해를 입힌 경우에 그 이유가 불가항력적인 경우를 제외하고는 당 호텔은 그에 따른 배상을 해 드립니다. 단 현금 및 귀중품에 대해서는 당 호텔이 그 종류 및 가격의 보고를 요청했을 경우에만 해당이 되고 숙박객이 이를 이행하지 않았을 경우 본 호텔은 5만엔의 한도 내에서 그 손해를 배상해 드립니다.
숙박객이 본 호텔에 가지고 들어온 물품 또는 현금, 귀중품을 프론트에 맡기지 않고 있다가 본 호텔의 고의 및 과실에 따른 분실, 훼손등의 손해를 입힌 경우에는 본 호텔은 그 손해를 배상해 드립니다.
단 현금 및 귀중품에 대해서는 본 호텔이 그 종류 및 가격의 보고를 요청했을 경우에만 해당이 되고 숙박객이 이를 이행하지 않았을 경우 본 호텔은 5만엔의 한도 내에서 그 손해를 배상해 드립니다.

숙박객의 수하물과 휴대품의 보관

제16조 숙박객의 짐이 숙박에 앞서 본 호텔에 도착한 경우에 그 도착 전에 본 호텔이 알고 응한 경우에 한하여는 책임지고 보관을 해 드리고 있으므로 숙박객은 프론트로 오셔서 체크인 하실 때에 찾으시면 됩니다.
2. 숙박객이 체크인 하신 후에 숙박객의 짐 및 휴대품이 본 호텔에 남아 있을 경우에는 그 소유자가 판명된 경우에는 당 호텔은 소유자에게 연락을 취하여 지시를 받은 대로 처리를 합니다. 단 소유자가 분명하지 않은 경우는 짐을 발견한 날로부터 7일간은 보관하고 그 후에는 가까운 경찰서로 넘깁니다.
3. 전2항의 경우에 숙박객의 짐 및 휴대품의 보관에 관한 본 호텔의 책임은 제1항의 경우에는 전 조 제1항의 규정에, 전 항의 경우에는 동조 2항의 규정에 준하는 것으로 합니다.

주차장의 책임

제17조 숙박객이 본 호텔의 주차장을 이용하실 경우 차량 키의 위탁 여부에 관계없이 본 호텔은 주차장을 제공하나 차량의 관리 책임은 지지 않습니다.
또는 주차장의 차량내에 귀중품 및 현금, 그 외 물품을 방치하지 마십시오.
주차중의 분실이나 도난 등에 대해서는 그 책임을 지지 않습니다. 단 주차장의 관리에 있어서 본 호텔의 고의 또는 과실에 의해 손해를 입힌 경우에는 그 배상의 책임을 집니다.

숙박객의 책임

제18조 숙박객의 고의 또는 과실에 의해 당 호텔이 손해를 입은 경우에 해당 숙박객은 당 호텔에서 대하여 그 손해를 배상하셔야 합니다.

별표 제1

숙박 요금등의 내역(제2조 제1항, 제3조 제2항 및 12조 제 1항 관계)..호텔용(아침, 저녁은 식사가 포함 안되는 숙박시설에 적용)

내 역		
숙박객이 지불하여야 할 총액	숙박요금	① 기본 숙박 요금 ② 서비스 요금
	추가 요금	③ 음식 비용(또는 추가 음식 (아침 식사 외의 음식비) 및 기타의 이용 요금 ④서비스 요금
	세금	* 소비세

비고
1. 소파침대, 보조 침대 이용에 있어서는 규정된 요금을 받습니다.
2.기타의 이용 요금
전화비, 세탁비 등

별 표 제 2

위약금 (제6조 제2항) 숙박예약 취소 요금							
		숙박 안함	당일	전일	2~7일 전	8~15일 전	16~20일 전
전부 취소인 경우	일반인	1~14명	100%	80%	20%	20%	
		15~30명	100%	80%	20%	20%	10%
		31~100명	100%	80%	20%	20%	10%
		101명 이상	100%	100%	80%	80%	20%
교육 여행		숙박 안함	당일	전일	2~7일 전	8~30일 전	31~60일 전
		60%	60%	60%	60%	10%	5%

(주의1) %표시는 기본 숙박 요금에 대한 위약금의 비율입니다.

예외, 여행 여행 단체 일부 취소인 경우	99명 이하	예약인원 20%미만의 감원		위약금 없음	
		20%이상의 감원	50%이상의 감원	예약인원의 20%를 넘는 인원수에 대해 상기 미숙박 위약금 상당액의 30%	
			50%미만의 숙박	예약인원의 20%를 넘는 인원수에 대해 상기 미숙박 위약금 상당액	
	100명 이상	예약인원 10%미만의 감원		위약금 없음	
		10% 이상의 감원	50%이상의 감원	예약인원의 10%를 넘는 인원수에 대해 상기 미숙박 위약금 상당액의 30%	
			50%미만의 숙박	예약인원의 10%를 넘는 인원수에 대해 상기 미숙박 위약금 상당액	

(주1) 예약인원 중 일부가 취소가 된 경우 협의 후 여객에게서 상기의 취소 위약금을 받습니다.